

熊本市立熊本市民病院



病院概要

32の診療科を持つ総合病院です。
また、当院の役割として4つの重点分野があります。

小児・周産期医療

総合周産期母子医療センターとして
緊急を要する母体や新生児を速やか
に受け入れ、診療各科が連携して
集学的な医療を提供します。

急性期医療

地域の医療機関との連携を強化し、
生活習慣病やがんなどに対する質の
高い急性期医療の提供に努めます。

重点分野

救急医療

二次救急医療機関として、24時間・
365日体制で救急患者を受け入れま
す。

政策医療

災害に即応できる体制を整えると
ともに、感染症医療に取り組んで
いきます。

院内スタッフ

日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本麻酔科学会麻酔科指導医
日本臨床腫瘍学会指導医
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医
日本医学放射線学会治療専門医
日本看護協会緩和ケア認定看護師
日本医療薬学会がん専門薬剤師・指導薬剤師
放射線治療専門放射線技師

熊本市民病院は、がんの診療の地域格差をなくし、
質の高いがん医療を提供するために、地域の中核
病院として頑張っています。
令和2年度、熊本県指定がん拠点病院の指定を受
けました。

主な相談内容

痛みや吐き気、怠さなど
気持ちのつらさ
経済的な不安
療養の場の選択
介護保険など医療福祉
治療方針の選択
・・・などなど



様々なご相談に
応じています

がん相談支援センター

相談支援センターでは、がん治療についてご本人やご家族から治療における不安や悩み、療養生活や仕事などについてのご相談を受けています。様々な不安や悩みなどの解決のお手伝いをしており、ご本人やご家族が得た情報をわかりやすく解説し、整理する手助けも行っています。センターへの来訪のほか、電話でも対応しています。また、がんサロンの開催やピアサポーターの支援も行っております。

こんな時、お気軽にご相談ください。

診断・治療
のこと

AYA世代・
希少がん
のこと

緩和ケア
のこと

在宅療養
のこと

医療費・仕事
のこと

患者・家族
のこと



予約不要・秘密厳守・相談無料

受付時間

平日8:30～17:00

熊本市民病院 がんサロン～もくせい～

開催日時：毎月 第4火曜日 14:30～15:30

会場：熊本市民病院 2階ホール

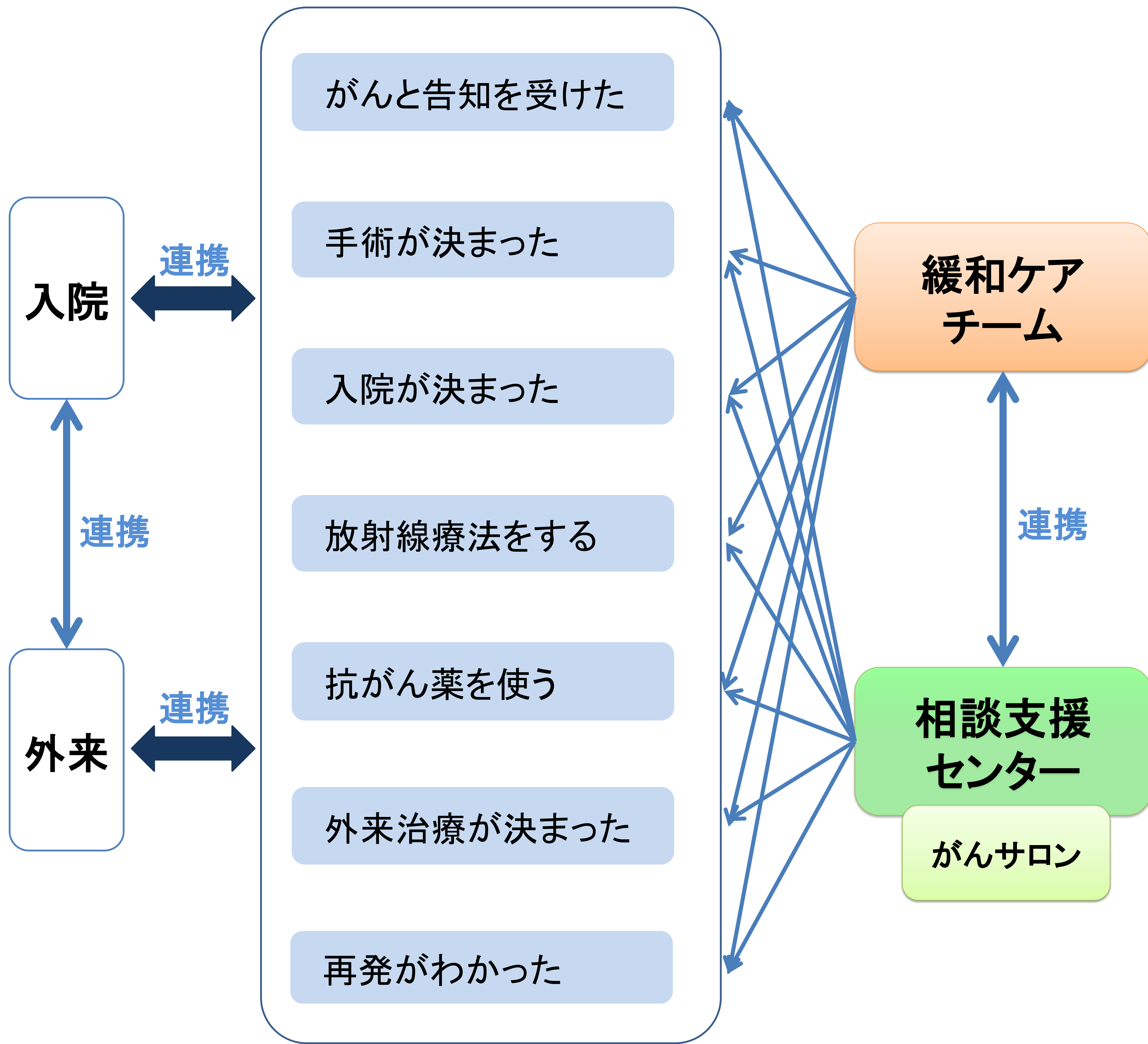
開催形式：対面式

対象者：がん患者さんとそのご家族（がん種・性別・年齢は問いません）

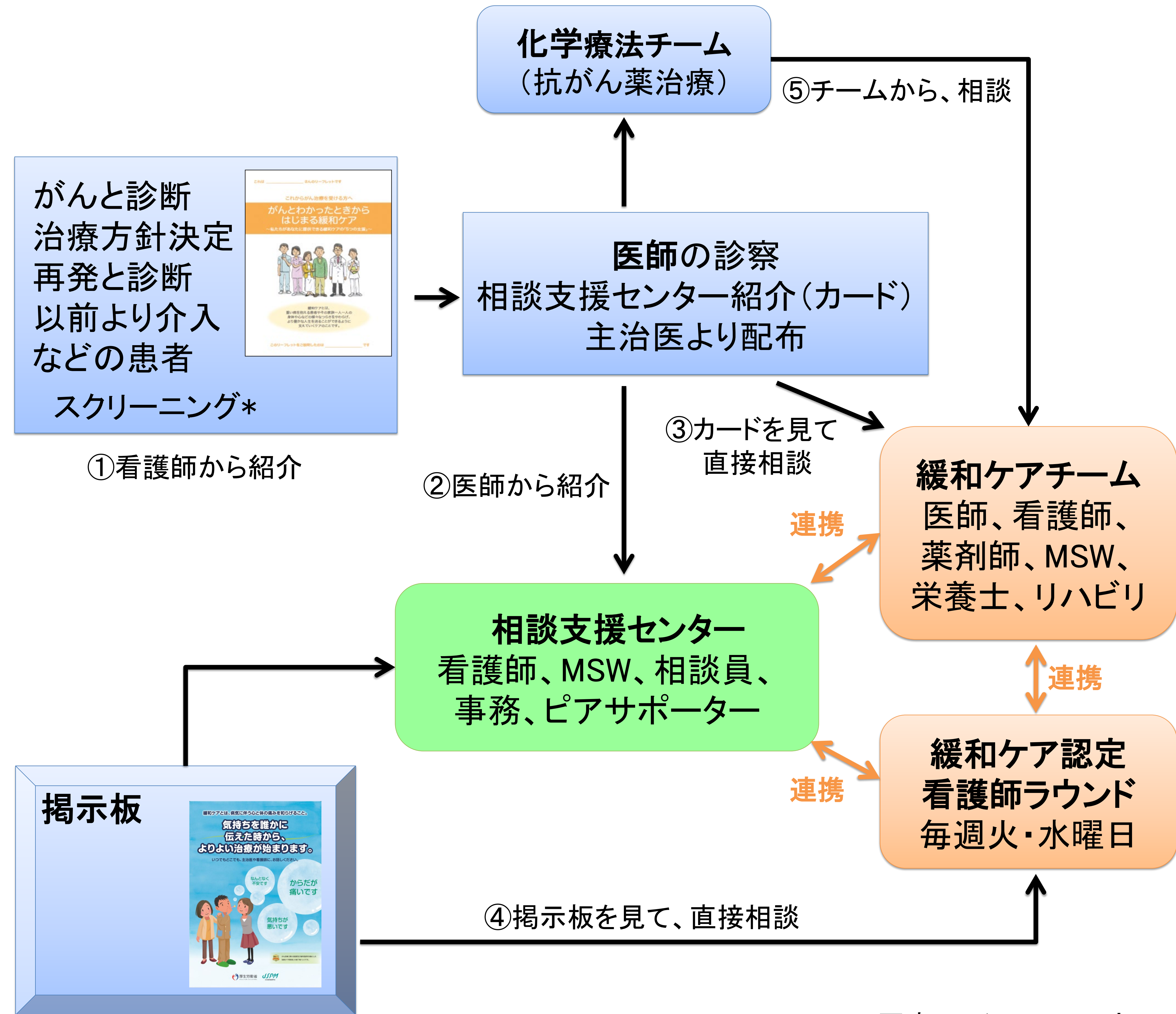
がんサロンは、がん患者さんやご家族が心の悩みや不安・体験などを自由に語ることができる場所です。今年度は院内スタッフの講話やみんなで歌おう会など計画しております。詳細については病院ホームページをご覧ください。



どんな段階でも「緩和ケア」を受けることができます



どこからでも「緩和ケア」を受けることができます



*MSW: 医療ソーシャルワーカー

The form is titled "がんがわかったときから はじまる緩和ケア" (Palliative care starts from when you know you have cancer). It includes a section for "生活のしやすさに関する質問票" (Questionnaire about ease of life) and a section for "緩和ケアとは、重い病を抱える患者やその家族一人一人の 身体や心などの様々なつらさをわらば、 より豊かな人生を送ることができるように 支えていくケアのことです。" (Palliative care is a care that supports each patient and their family to live a more abundant life by alleviating various physical and mental hardships).

緩和ケアの説明と苦痛のスクリーニング

熊本市民病院では、患者さまやご家族が抱える様々な問題の解決に早期から積極的に取り組めるよう、「苦痛へのスクリーニング」を行っています。患者さまやご家族の苦痛に早期から対応できるよう、平成26年7月より「生活のしやすさに関する質問票」を用いて、緩和ケアスクリーニングを開始しました。



苦痛のスクリーニングを行うことで、患者さまの苦痛に早期から取り組むことができます

熊本市民病院の緩和ケア

2006年9月 緩和ケアチーム発足
2009年10月 緩和ケア外来開始

緩和ケアチームの構成



医師：体の症状に対応します



がん相談支援センター：
がん相談や療養環境調整
の対応します



薬剤師：お薬の
相談に応じます



患者さん



看護師：患者さんの
生活を支えます



管理栄養士：食事・
栄養の相談に応じます



作業療法士：
リハビリの相談に応じます

主治医をはじめ、地域連携室スタッフ、病棟スタッフ、
外来スタッフなど、
多くのスタッフ・チームで協力して支援いたします。

緩和ケアチームの活動

- ❖ 毎週火曜日の15時～
各病棟をチームで訪問し、チームでカンファ
レンスを行い、関係者へ情報提供しています
- ❖ その他必要時
チームメンバーが患者さんやご家族を個別に
訪問しています
- ❖ 患者さんと主治医が目標を共有して治療して
いただけるようお手伝いをいたします



緩和ケアチームカンファレンスの様子

緩和ケア外来

- ❖ 週1回 火曜日の午前中
緩和ケアチームの身体症状担当
岸医師(呼吸器内科)が診察を行っています
お気軽にご相談ください



緩和ケア研修会

平成19年厚生労
働省「すべてのが
ん診療に携わる医
師が研修等により、
緩和ケアについて
の基本的な知識を
習得する」ことを目
標に掲げる

平成20年日本緩和医
療学会「がん診療に携
わる医師に対する緩和
ケア研修会」を組み込
んだ教育プログラム
(PEACEプロジェクト)を
作成し全国で実施

当院では今年度より、熊本大学病院と合
同開催としており、医師の緩和ケアに対す
る知識や技術向上に取り組んでいます。



熊本市民病院では、すべての医師、スタッフが正
しい知識を持つことを目標に、毎年研修会を開催
し、緩和ケアについて勉強しています。
その他、病気や薬について、みんなで一緒に勉
強し、話し合いながら診療しています。